

国崎クリーンセンター啓発施設指定管理業務
 業務の実施状況及び見学者の状況

(平成30年度 概要版)

目 次

1.	くにっぺか	らのメッセージ ・・・・・・・・・ 1
2.	「つながり」	を「アクションの輪」へ ・・・・・・・ 2
3.	運営事業の	D紹介・・・・・・・・・・・・2
	(ア)	学ぶ・知る機会の提供
	(1)	地域連携
	(ウ)	広める活動
	(工)	その他
4.	事業運営係	本制・・・・・・・・・・・・・・ 11
	(ア)	平成30年度 運営体制
	(1)	職員のスキルアップ
5.	見学・貸館	状況 ・・・・・・・・・・・・・・12
	(ア)	見学・出前での利用状況
	(1)	各室別利用状況(催事・有料・減免利用含む)
6.	10 年間の	人数・売上の推移 ・・・・・・・・・14
7.	収支状況	

株式会社 トータルメディア開発研究所



1. くにっぺからのメッセージ

第3期指定管理事業(5年間)の2年目である平成30年度は、第3期のミッションである地域 連携を中心に、啓発施設の管理業務及び運営業務ともにおおむねご提案以上の内容で履行できたも のと考えます。

夏から秋にかけての気象災害による、臨時休館日や多目的広場の貸出日の制限で、利用者数の減少を心配しましたが、新たな連携先への出前事業等の広がりやスタッフの創意工夫もあり、昨年同様に年間3万4千人を超えることができました。

スタッフ一人ひとりが、もったいないを次世代へ伝えていけるように、きめ細やかな対応を心掛け、その成果として、地域の皆様に親しまれ、施設への期待が高まることを意識し、感謝と共にさらなる事業活動の充実を図りたいと考えています。

今後も、地域の皆様からのご期待やご支援を大切に、スタッフー同感謝の気持ちで、事業活動の 充実を図りたいと考えています。そして引き続き、来館者や地域の皆様のご意見に常に真摯に耳を 傾け、環境意識を共に育んでいけるような事業の増進に、さらなる努力を重ねてまいります。



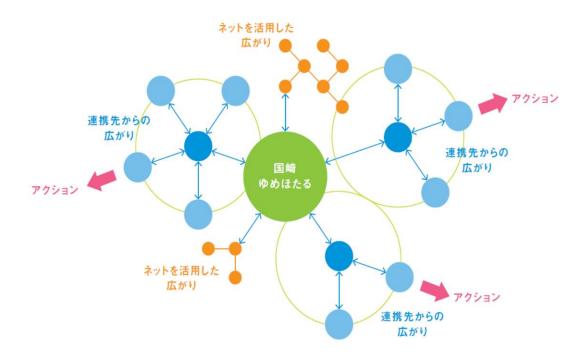


ゆめほたるキャラクター くにっぺ (ヒメボタル)



2. 「つながり」を「アクションの輪」へ

第2期までに得た「つながり」を本施設の目的のために活用します。第1、2期を合わせた8年間の実践における「つながり」の成果をさらに深みのある活動へと発展させ、施設組合や構成市町の目標である「ごみ減量化」・「持続可能な社会」へ向けた意識を高める取り組みを実践します。「つながり」の先には、ゆめほたるの啓発活動に資するポテンシャル(技能・能力、製品、サービス、人材等)を持つ個人や団体・組織が数多くあります。そのポテンシャルを本施設との連携の中で再発見していただき、「つながり」の場所において、新たな「ごみ減量化」・「持続可能な社会」へ向けた啓発活動への取り組みを実践していただくほか、情報ネットワーク(Facebook 活用、ブログ「ごみ減量アイデア集」情報発信等)も活用し、「ごみ減量化」・「持続可能な社会」へ向けた「アクションの輪」を広げることを目指します。



3. 運営事業の紹介



団体見学対応・調整

様々な団体の見学を受け入れ、持続可能な社会へ向けた ライフスタイルについて一緒に考えました。

・見 学 団 体 数:66 団体、182 件 (小学校、視察他)

・見学オプション:14件、588 名(廃材ワークショップ、里山学習)





企画展示

ロビーや見学通路を利用し、豊かな自然を愛する気持ちの醸成、物を大切にする生活を楽しむ気持ちなど、多角的な視点で環境について考えてもらえるよう啓発に努めました。







エドヒガン林散策案内

敷地内の川西市指定文化財「エドヒガン群落」「坑道跡」 について、ガイドを実施し、地域の貴重な景観を愛でていただく機会を提供しました。

実施期間:4月1日~4月8日 参加者:5日間実施で100名



講演会

講師を招いて、講演会形式で環境に関心のある人や活動を 考えている方々への情報発信と、必要な情報を入手できる ような場を提供しました。

- ① 5/6 「アニメ紙芝居 ひょうごの疏水はぼくたちが 守る」 メダカのコタロー劇団



ゆめほたる講師による講座

一市三町に在住または在勤されている方を中心に、本啓発施設で行われるリサイクル系のワークショップ教室で指導していただく講師を募集・登録し、多くの講師に活躍いただいています。

講師登録者 45名(平成31年3月時点・更新含む)

	回数	参加人数	内容
木工教室	100	309	里山間伐材・廃材・廃家具などを活用し、 必要な物へアップサイクル。
椅子の張替え教室	22	56	椅子の座面張替え実習により、 物大切にする暮らし方を広める。
レザーリメイク	84	654	不用レザー製品から必要な物へ アップサイクル。
和布リメイク	21	125	不用なキ物や和布を小物や飾りへ アップサイクル。
エコ布ぞうり	7	51	不用衣類を利用して、足にも環境にも優しい 布ぞうり作り。



	回数	参加人数	内容
パッチワーク	8	53	技法を習得し、端切れや古布を バッグやタペストリーにアップサイクル。
廃ガラスで遊ぼう、ガラス工芸	37	107	廃ビンをランプや小物にアップサイクル。
エコクッキング/鍋帽子作り	3	19	キッチンからはじめるエコ活動を実践。
廃ビン×間伐端材 de スピーカー	2	5	廃びんを利用してスピーカーを制作。
星空観望会	1	80	ペルセウス座流星群など星空観望を楽しむ。
ダンボールコンポスト	1	2	ダンボールコンポストでごみ減量啓発。
分解ワークショップ	3	76	小型家電を分解し素材ごとに分別します。
野鳥観察会	1	2	里山の野鳥観察。
里山フラワーアレンジメント	13	157	季節の花で環境意識の醸成。
里山ヨガ	22	225	里山を眺めながらのヨガで環境意識の醸成。
廃材でラジオ作り	1	6	木工端材や廃材で高感度ラジオを制作。
里山珈琲講座/ 珈琲を楽しむ/珈琲を楽しもう	11	68	里山と珈琲を楽しむ。
イオンチアーズクラブ	3	43	イオンが実施しているこどもたちのエコ学習。
ヒメボタル観察会	1	22	敷地内の里山に棲むヒメボタルを観察する。
折り染め巾着作り	3	14	不用布を活用して染め物体験と巾着袋制作。
廃材でナイフメイキング	1	2	廃材を利用してペーパーナイフを制作。
	345 件	0.070	前年度参考 319 件 2,210 人





(イ) 地域連携

地域と連携し、催事などへ出向いてごみ減量やリユース活動の他、里山の魅力を広めました。

	開催日	連携先	内容
4	4 8 44 8	6000 Mark 1 2	「春の山ざらい」2018
1	4月14日	知明湖キャンプ場 	山ざらい作業と旬の竹の子掘りにより里山に触れ楽しむ
2	4月29日	能勢電鉄	のせでんレールウェイフェスティバル 2018 春
	4 77 23 11	化分电弧	かえっこバザール
3	5月12日	ネイチャーランド KYOEI	野鳥観察会
4	5月13日	猪名川町	いながわキッズフェスティバルでのかえっこバザール
5	5月18、19日	 猪名川流域ひめぼたるネットワーク	いながわ・ひめぼたる・うい一く 2018
	6 77 100 10 11	THE EXPLOSION CONTROL OF STREET	猪名川河川敷でのひめぼたる観察会協力
6	5月19日	 知明湖キャンプ場	さと・ひと・たべるクックオフ 2018 春
	_		ダッチオーブン料理のノウハウと春の里山の楽しみ方を広める
7	5月20日	イオン猪名川チアーズクラブ	昔のくらし、今のくらし(エネルギーの学習)
8	7月22日	イオン猪名川チアーズクラブ	科学実験教室 ドライアイスで見えない気体をつかまえよう
9	8月11日	知明湖キャンプ場、能勢妙見山観光協会	山の日フェスタ(エコアクション宣言でエコの木を作ろう)
10	8月12日	ネイチャーランド KYOEI	ペルセウス座流星群観察妙見山
11	9月2日	独立行政法人水資源機構 一庫ダム管理所	行こう!フリマと一庫ダム見学へ
12	9月8日	豊能町	【雨天中止】ふれあいのつどいでのかえっこバザール
13	9月29日	能勢町	のせ栗まつりでのかえっこバザール
14	10月13日	知明湖キャンプ場	「秋の山ざらい」2018
14	10 月 13 日	知明別キャンノ場	山ざらい作業と芋掘りにより里山に触れ楽しむ
15	10月13日	日本繊維機械学会(繊維リサイクル技術研究会)	「小中学生テキスタイルセミナー」
16	10月20日	豊能町立図書館	映画「人生フルーツ」上映会
17	10月27日	阪神北県民局	地域見本市 パネル展示
18	10 月 27 日	福祉施設 三惠園	感謝とふれあいの広場 (廃材ワークショップ)
19	10 月 27 日	NECグループ	NECグループ研修(里山学習と箸づくり)
20	11月10日	川西市	キセラ川西せせらぎ公園「公園探検ツアー」
21	11月10日	能勢電鉄	のせでんレールウェイフェスティバル 2018 秋 かえっこバザール
22	11月11日	豊能町	とよのまつり 分別クレーンゲーム
23	11 月 2 日他	兵庫県立川西明峰高等学校	明峰の学び「ゴミュニケーション」4件
24	12月2日	イオン猪名川チアーズクラブ	エネルギーの学習(廃材ランプ制作、科学実験教室)
25	1月25日	廃棄物資源循環学会 災害廃棄物研究部会&関西 支部	災害廃棄物処理に係る交流セミナー
26	2月5日	川西市·兵庫県阪神北県民局·公益財団法人地球環境戦略研究機関 京都大学大学院(浅利研究室)	日本一の里山・黒川地域をめぐる
27	3月16日	川西市	キッズり・ぼ・ん(パネル展示、バンダナ作り、かえっこ貸出)
28	毎月1回~3回	福祉施設	廃材ワークショップ (なごみ苑、第 2 三恵園、やわらぎの里東谷、レインボーハイツ)





(ウ) 広める活動

情報発信

ゆめほたると関わった方々の主体的なエコアクション実施へ向けて、事業内容・成果など様々な情報を発信しました。家具やおもちゃなどのリユース事業により、物を大切にする暮らし方の普及活動に努めました。催事日には無料シャトルバスを運行し、より多くの方に利用いただけるよう配慮しました。

ファミリーフリーマーケット(屋内)

年4回(6月・9月・12月・3月)に見学ロビー、通路、研修室を利用したフリーマーケットを実施し、物を大切にする住民の交流の場を提供しました。

平成30年度のフリーマーケット出店は244店、来場者数4,688名でした。

(平成 29 年度 241 店 来場者数 6,075 名)







屋外フリーマーケット

5月と11月の催事に合わせて多目的広場を使用したフリーマーケットを実施し、物を大切にする住民の交流の場を提供しました。平成30年度の屋外フリーマーケット出店は35店。(平成29年度31店)









広報の実施状況

1) 新聞・情報誌・net への広報

地域情報誌	新聞	会員誌	ウェブサイ ト	FAX リリース	TV・ラジ オ	雑誌	総数
7	2	3	12	2	4	2	32

② ブログ(※月別の掲載数) http://kuniccyume.exblog.jp/

及び メールニュース(※月別の情報発信数)

H30 年度	4 月	5 月	6 月	7月	8月	9月	10 月	11 月	12 月	1月	2 月	3 月	小計
ブログ	19	17	10	9	17	14	17	16	14	4	11	13	161
メール ニュース	1	2	1	2	0	2	0	2	0	2	0	2	14

③ その他広報

その他、facebook 連動で講座案内・ごみ減量アイデア等の情報発信を行いました。また積極的なプ レスリリースを行い様々なメディアでご紹介いただきました。



(エ) その他

① 地域高校との連携

地域高校の11月の総合学習の時間に、出前講座『ゴミュニケーション』を4回実施。 環境問題に関心を持ってもらい、自分事と捉えて行動してもらえるよう構成しました。









2 サイクルフェスタ

環境に優しい"自転車"の持つ楽しさと、猪名川上流域の豊かな自然の素晴らしさを伝え、健康増進とエコを同時にかなえる自転車の大会を実施。地域のサイクリングチーム『コラッジョ川西』との共催「里山スプリントヒルクライム大会」(12月、3月)と「ライディングスクール」(9月、12月、3月)を開催し、連携しました。





③ 外国人見学者と箸づくりワークショップ

地域の姉妹都市からの留学生、環境を学ぶ京大の留学生の団体見学に柔軟に対応しました。 英語を話せる地域講師にも協力してもらい、オプションとしてお箸づくり体験を実施しました。





④ 図書コーナーの充実

環境に関する基本図書や地域に関連した書籍等を増やしました。また、ブログでの新着図書のお知らせや蔵書のWEB検索も可能となり、利用者へのさらなるサービス向上に努めました。

図書コーナー和	引用実績
蔵書冊数	3,408
貸出し数	124
利用者数	1,866



⑤ 地域貢献を目指す「環境情報センター」の活動について

環境啓発の原点に立ち戻り、地域に貢献する環境教育や環境学習についての研究を行う組織として、 啓発研究組織「環境情報センター」の活動を継続しています。

「循環型社会形成」という本施設の目標に向けた道標と位置付け、日頃ご指導いただいている学識経験者の先生方をはじめ、地域の皆様や職員に至るまで、ゆめほたるの啓発活動に関わる人々の知恵や経験を集成し、研究会や紀要の発行などを通して、今後の啓発活動に役立つ成果を探求しています。



● 廃棄物資源循環学会・環境学習施設研究部会(通称・環境学習施設を考える会)事務局

より良い施設運営へ向けた活動として、全国の環境学習施設とも交流を図り、研修会等を実施しています。平成28年12月7日に設立した「環境学習施設を考える会」は、廃棄物資源循環学会の研究部会として承認され、学会の研究部会としての活動も開始しています。国崎クリーンセンター啓発施設・ゆめほたる「環境情報センター」はその事務局を担っています。

【 第29回 廃棄物資源循環学会研究発表会 】

テーマ:「ごみ処理施併設型でない環境学習施設から学ぶ」

日 時 : 9 月12 日 (水) 15:15 ~ 16:45 場 所 : 名古屋大学 東山キャンパス 第3会場



【 視察研修会 】

日 時 : 11 月15 日(木) 16日(金)

場所: とよたエコフルタウン、豊田市環境学習施設 eco-T

トヨタ会館、豊田市自然観察の森ネイチャーセンター

矢並湿地 (ラムサール条約登録地)



⑥ クラブ活動支援

- ・里山クラブ木工班: 木工技術の向上のため、修理工房で月2回から3回程度実施。
- ・**エコクッキングクラブ**:メニュー作り、買い物、調理法、片づけに至るまで、エコなクッキングを追及し、 楽しむ活動を月1回ペースで実施しています。
- ・**トンボ玉クラブ**:トンボ玉制作のスキルアップの他、廃ガラスを使ったトンボ玉制作にも取り組んでいます。
- ・**里山わんだふるクラブ**:地域の住民が発起人となってできた愛犬家のクラブ。施設利用方法や飼い主のマナー研修等も実施しています。平成30年度末時点での登録は117頭。クラブ員と協力して設備等のメンテナンスを含め、愛犬家同士の交流の場として人気があります。
- ・**里山ナイフクラブ**: 平成30年度 新規クラブ。廃材(特に金属系)の利活用へ向けた啓発活動、廃材利活用やナイフメイキングに関する情報の収集・提供、ナイフメイキング活動(技能向上等)の推進、他活動(木工、レザー、ガラス等)との連携やコラボ活動
- ・環境IOTクラブ: 平成 30 年度 新規クラブ。情報系を交えた廃材活用のワークショップの企画検討と

実施。







⑦ コンテスト・コンクール開催







4月~7月環境イラストコンテスト / 全応募作品の展示

8月1日(水)~9月21日(金)読書感想文コンクール



8 フードドライブ

平成30年度の地域の方からの食糧品寄付は、12件110.486kgでした。フードバンク関西と連携し、福祉施設や困窮する方々への緊急支援や困難な中で子育てに励む母子世帯への宅配による食支援に活用していただきました。



9 里山林維持管理事業の協力[活動内容]

国崎クリーンセンター敷地内里山林の保全活動を行っています。平成27年度および平成29年度に 里山保全技術者養成講座を実施し、その受講生28名がNPO法人日本森林ボランティア協会の協力 のもと、保全活動を行っています。活動のペースは月1回から月3回程度。平成30年度は雨量が大 変多かったため、活動地のメンテナンス作業が主な活動となりました。

▶ 活動期間:4月~3月

▶ 活動場所:自然学習ゾーン全域

▶ 内 容:安全点検、丸太階段補修、シカ柵補修、下刈り、障害木伐木、

障害枝剪定、外来植物除去、倒木伐採撤去、枯木撤去処理、 ヒノキ伐木、ヒノキなどの常緑樹伐木、穴開き箇所補修、 エドヒガン維持管理(毎木調査、実生木伐採、被陰樹伐木)

[今後の課題]

- ▶ 大雨影響などの防災対策
- ▶ 自然学習ゾーンの安全点検強化
- ▶ エドヒガン群落の生育環境保全
- 鉱物採掘跡(坑道)の保全と、坑道内外に生息する動植物の保全・保護
- ▶ シカ害などの獣害対策
- ▶ ナラ枯れなどの病虫害対策
- シカ不嗜好植物の外来植物繁茂抑制

⑩ 里山保全委員会の開催(6月・12月)

「里山林維持管理計画」及び「里山林整備構想計画(事業主体:猪名川上流広域ごみ処理施設組合)」に基づく里山保全の良好な活動を維持するため、当該指定管理事業の支援機能として有識者・研究者・教育関係者らによる「里山保全委員会」を設置しました。里山保全委員会では、国崎クリーンセンター敷地内里山林の適切な保全活動を推進する上での取組の方向性を検証するとともに、活動に対する指導やアドバイスなども行います。

{里山保全委員}(※敬称略 平成30年度末現在)

◎服部 保(兵庫県立大学名誉教授)

山本 博 (NPO 法人日本森林ボランティア協会)

上条隆雄(住友ゴム工業㈱企業の森づくり CSR 担当)

高木 俊(兵庫県森林動物研究センター)

森脇由佳(啓発施設職員 樹木医)

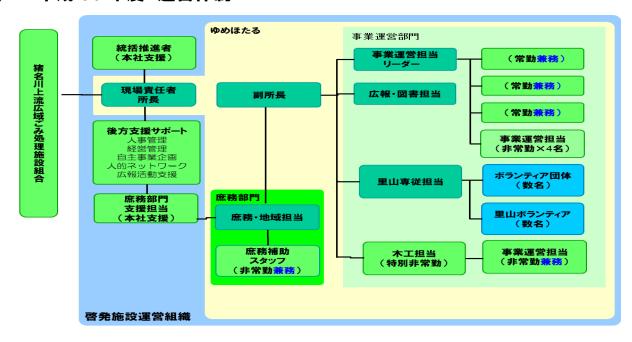






4. 事業運営体制

(ア) 平成30年度 運営体制



(イ) 職員のスキルアップ

各種環境系の検定等を受験し、知識向上へ向けた努力を継続しています。

平成30年度 ゆめほたる 環境系 検定等合格者一覧

検定	H22	H25	H26	H27	H28	H29	H30	合格累計	H30 年度
15,70	年度		合格在籍人数						
エコ検定	6 人	2 人	1人	1人				10 人	6 人
3R·低炭素社会検定		2 人	3 人					5 人	5人
環境カウンセラー			2 人					2 人	2 人
環境社会保全士				1人				1人	1人
ふろしき包み結び指導者					1人			1人	1人
リユース販売士					1人			1人	1人
カラーコディネーター3 級					1人			1人	1人
家具製作技能士 2 級					1人			1人	1人
家具製作技能士 1 級						1人		1人	1人
罠猟狩猟免許					1人			1人	1人
ドローン検定3級						3 人	1人	4 人	4人
ドローン検定 2 級						1人	1人	2 人	2人
ドローン検定 1 級						1人	1人	2 人	2人
こども環境管理士 2 級						1人		1人	1人
地球温暖化防止コミュニケーター							1人	1人	1人
インテリアコーディネーター							1人	1人	1人
インテリア家具コンシェルジュ2級							1人	1人	1人



「エネルギー・環境マネジャーキャリア段位制度」 (国家戦略・プロフェッショナル検定)	H22 年度	H25 年度	H26 年度	H27 年度	H28 年度	H29 年度	H30 年度	合格累計	H30 年度 合格在籍人数
※レベル1				1人				1人	1人
※レベル2				1人	2 人			3 人	3人
※レベル4				1人	1人			2 人	2人

※「エネルギー・環境マネジャーキャリア段位制度」(国家戦略・プロフェッショナル検定)

※スタッフ研修:視察・研修:34回、延51名、研究会参加:16回、延21名

5. 見学·貸館状況

(ア)見学・出前での利用状況

月	総利用者数	見学 出前	各室利用	備考
4月	3,240	2,806	434	地域催事への出前、各団体見学下見等
5月	3,022	1,685	1,337	小学校・地域の団体見学、催事、地域への出前
6月	3,573	1,710	1,863	小学校·行政等団体見学、催事
7月	1,368	723	645	小学校・地域の団体見学
8月	2,097	1,431	666	夏休みワークショップ開催、地域への出前
9月	3,804	2,211	1,593	小学校・行政等団体見学、地域への出前、催事
10月	3,243	2,321	922	小学校・行政等団体見学、地域催事への出前
11月	6,718	4,728	1,990	もったいないフェスタ、地域への出前
12月	2,069	735	1,334	催事、各種ワークショップ開催
1月	711	446	265	各種ワークショップ開催、出前事業
2月	1,645	1,354	291	各種ワークショップ開催、団体見学
3月	3,110	1,287	1,823	催事、地域への出前、各種ワークショップ
平成 30 年度 合計	34,600	21,437	13,163	(単位:人)
前年度比	99.2%	98.9%	99.8%	



(イ) 各室別利用状況(催事・有料・減免利用含む)

施設名称	利用回数(件数)	利用者数 (人)	おもな利用
研修室	95	3,451	講演会、フリーマーケット会場、各種講座
軽作業室	61	1,395	講座・ワークショップ、クラブ活動等
制作工房	108	897	講座・ワークショップ、クラブ活動等
修理工房	133	1,610	講座・ワークショップ、クラブ活動等
講座室	26	152	川西市出前講座、講師控室、会議
視聴覚室	11	19	視察対応、救命講座、会議
会議室	18	402	リユース家具内覧、抽選会
多目的広場	60	4,119	催事、少年サッカー、少年ラグビー
合 計	512	12,045	
前年度比	102.6%	70.8%	

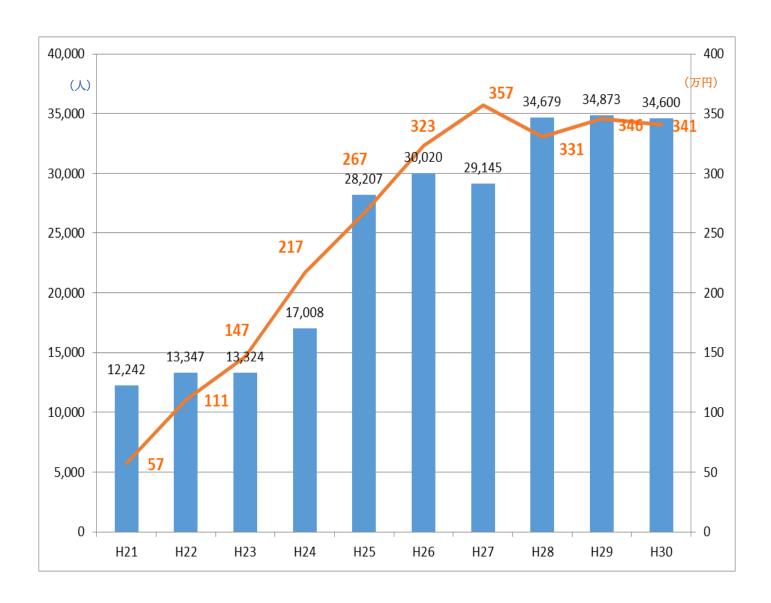
- *行政視察等で施設組合が利用した回数と人数を含みます。
- *1団体が同日に複数の施設を利用した場合は、施設毎に回数と人数を計上しています。

(ウ)臨時休館等

- 7月 6日(金) 大雨影響により 14 時半から臨時休館
- 7月 7日(土) 大雨影響により 全日臨時休館
- 7月 8日(日) 大雨影響により 全日臨時休館
- 7月29日(日) 台風影響による停電のため 全日臨時休館
- 8月23日(木) 台風20号の影響により16時から臨時休館
- 9月 4日(火) 台風21号接近のため 全日臨時休館
- 9月30日(日) 台風24号接近のため 全日臨時休館



6. 10年間の人数・売上の推移



折れ線:売上推移(万円)

棒:利用人数推移(人)



7. 収支状況

国崎クリーンセンター啓発施設運営指定管理事業の実施に係わる収支状況(平成30年度)									
収入(円)		支 出(円)	支 出(円)						
項目	金 額	項目	金 額						
指定管理料	67,716,030	人件費	38,973,400						
講座·講演会参加費等	2,355,650	事務費	3,444,849						
雑収入	1,056,404	物件費	2,071,578						
		管理費	5,130,290						
		事業関連費	10,561,600						
		一般管理費	5,677,620						
		中計(支出総合計)	65,859,337						
		消費税	5,268,747						
合 計	71,128,084	숨 計	71,128,084						